



UNCOVERING
発見 大津町 **Ozu town**

vol. 13
suwa suigen



Wow!

CIR(国際交流員)
オースティン・ハインライン

大津町の国際交流員オースティン・ハインラインさんが町内の歴史的な施設などを紹介するコーナーです。第13回では、「諏訪水源」を紹介します。



諏訪水源(矢護川)

矢護川の水源の一つである。阿蘇北外輪山の裾野に位置して阿蘇の伏流水の一つとなっている。清らかな水が湧き出し、地域の生活用水のための大切な源泉である。水源を守る神として長野県の諏訪大社を招いたことから地域では「お諏訪さん」と称されている。矢護川一帯の清水は、良質な矢護川米を産む大切な水源である。

オースティンさんの感想

今月は矢護川の水神（諏訪神社・諏訪水源）に行って、その美しい湧き水を見ました。水源の周りは非常に高い木々に囲まれていて、水源に行くまでの道中はとても美しい光景でした。

アメリカにも湧き水がありますが、一度も見たことがありません。日本の湧き水は非常に珍しいもので、諏訪水源のように、キラキラと輝く湧き水を見ることができて良かったです。諏訪水源の近くにある諏訪神社の看板は、古い日本語で書かれていたので私には読むのが難しかったですが、諏訪神社は水の神様のために建てられたものであることが分かりました。昔は神社に行って、水難事故防止や豊作を祈っていたそうです。リラックスしたい時は矢護川の水源に行きたいなと思います。



諏訪神社の前で説明を聞きました

肥後おおづスポーツ文化コミッション

体験型観光プランを開発しました！

- 申し込み 「アソビュー-大津町」で検索
- 問い合わせ 肥後おおづスポーツ文化コミッション ☎096(294)2878

肥後おおづスポーツ文化コミッションではスポーツ大会・宿泊誘致、武道・文化・アウトドアツーリズムの調査・開発を行っています。今回、肥後おおづスポーツ文化コミッションでは、体験型観光商品として、4つの体験プログラムを開発し販売しています。

●大津町で歴史ある剣道体験

歴史ある町武道館で剣道体験ができるプランです。初心者の方も安心して参加できます。竹刀など一式レンタルなので手ぶらで参加できます。料金▶5,000円



●模擬刀を使った居合体験

居合体験を楽しめるプランです。道着、模擬刀一式レンタルなので手ぶらで参加できます。料金▶5,000円

●大津の自然を満喫する自然ウォーキング体験

大津町の自然を感じながらウォーキング体験ができます。世界かんがい施設遺産として登録された「上井手・下井手」や熊本地震から地域の力で立ち上がった瀬田神社など見どころも満載です。料金▶3,000円



●作法を学びながら日本文化に触れる茶道体験

生活に根差した日本文化の集大成の茶道を体験できるプランです。お茶のたて方やいただき方などの作法を学ぶことができます。料金▶5,000円

感染性胃腸炎

ノロウイルス

- ・12月～翌年2月にかけて流行
- ・感染者の便や吐物から、手指をとおして感染する場合あり
- ・症状が消失したあとも、2～3週間程度の間、便にウイルスが排出

症状 おうと・下痢
潜伏期間 2～4日間
治るまで 約1週間



原因の多くは、主にノロウイルス、ノロウイルス、アデノウイルスなどのウイルスで、嘔吐・発熱、下痢の症状が続くから、子どももきついですね。

うちの子、医療機関で感染性胃腸炎って言われたよ。

感染予防のポイント

- 下痢：便を扱った手から感染しないように、しっかり手洗い
- 嘔吐：吐物の処理は次亜塩素酸ナトリウム（ミルトンやハイター）

おうちケアのポイント

- 水分と栄養の補給を十分に
- 経口補水液を利用（電解質・糖分バランスを考慮）
- ・ティースプーン1杯から開始し少しずつ増やす
- ・授乳中：経口補水液の利用中も母乳・ミルクは継続

ロタウイルス

- ・流行ピークは2～5月ごろ
- ・合併症として、けいれんやまれに脳炎があるので注意
- ・定期接種は生後2か月（標準）から

症状 おうと・下痢（白っぽい便）
潜伏期間 2～4日間
治るまで 約1週間



問い合わせ

役場 健康保険課
健康推進係・母子保健係

☎096(294)1075



子育てイベント
カレンダーで
最新情報を
ゲットしよう！



子育てカフェ(月1回、無料・要予約)

保健師や児童発達専門家が対応します。お気軽に！

日時 2月24日(木)
10:00～12:00

場所 まちづくり交流センター

協力 NPO 法人
ペアレントネットワーク

※駐車場は役場もご利用ください。
※状況により、電話相談または中止する場合があります。

役場子育て支援課子育て支援係
☎096(293)5981



学校での取り組みなどをご紹介 ●問い合わせ 役場学校教育課 学務係 ☎096(293)3349

県内初！美咲野小学校 PTA 新聞「きずな」が文部科学大臣賞を受賞

美咲野小学校の PTA 新聞「きずな」が第43回全国小・中学校 PTA 広報紙コンクールで文部科学大臣賞を受賞しました。全国より小学校・中学校・小中一貫校 PTA より計 3,537点の作品の応募があった中で、小学校の部の頂点に輝きました。

同校の PTA が発行している「きずな」は、年に4回、保護者に配布。教職員や学校行事、コロナ禍の学校の取り組みなどを紹介している。PTA の広報委員会が、紙面のレイアウトや写真の撮影など紙面の作成に関わるすべてを行っている。

●PTA 会長新原秀樹さんと広報委員長宇津木博子さんをインタビュー

進化しながらつないできた「きずな」

PTA の代表者と各クラスの広報委員で成り立つ広報委員会は、発行し続けて今年で9年目。働きながら広報紙を発行することは簡単なことではないが、子どもたちの安全な学校生活を支えるためには欠かせないもの。だからこそ、今まで、思いが受け継がれてきた。「これまで受け継いできたものを、次の世代に残し続けるのが私たちの使命だと思っていますが、時代に合わせて良いアイデアを取り入れながら、進化し続けることも大切です。『きずな』の一步につながるような広報紙を作りたいです」と話す新原さん。昨年の4月から「きずな」を引き継ぐ宇津木さんも同じ思いを抱いていました。



1 受賞報告
をするため
町に表敬訪
問 2 表彰式
に PTA を代
表して新原
さんが参加